

## 第 41 回法人会全国大会（高知大会）報告

副会長 林 正二

第 41 回法人会全国大会（高知大会）が、令和 7 年 10 月 16 日（木）、高知県立県民文化ホールで開催され、全国の各法人会から約 1,600 名の会員が集い、当会からは 2 名が参加しました。

大会は、よさこい祭り入賞常連チームによる、よさこい演舞のウェルカムイベントで始まり、南国高知の雰囲気全開で華やかな幕開けとなりました。

第一部の記念講演では、高知県出身で元ローソン・ジャパン社長、株式会社都築経営研究所代表の都築富士男氏が、「変化の時代の経営、危機をチャンスに」との演題で講演されました。時代の変化によって生まれてくる、様々な課題に対する経営者の役割について、フジフィルムやウェンディーズ、またご自身の取組んできた実例について話されました。そして経営者に求められる能力として、①情報収集力、②先見力、③課題解決力の三つをあげられ、中でも特に、何事にも強い好奇心をもち行動する事により情報を得る事ができ、時には他社と連携することにより課題解決する事ができる、という内容が印象的でした。

第二部の大会式典では、一般社団法人高知県法人会連合会の山元文明会長の開会の辞、主催者を代表して斎藤保全法連会長の挨拶に続き、江島一彦国税庁長官、西森裕哉高知県副知事、桑名龍吾高知市長の来賓祝辞の後、会員増強等の表彰が行われ、当会は「優秀賞」等を頂きました。その後「令和 8 年度税制改正に関する提言」の報告、昨年度全国青年の集いにおける、租税教室活動プレゼンテーションにて最優秀賞を受賞した立川法人会青年部会と、健康経営大賞を受賞した世田谷法人会青年部会による報告、そして「大会宣言」により締めくくられました。最後に次期開催地の茨城県法人会連合会の PR で幕を閉じました。